令和2年度 (2020年度)

市立病院事業会計予算書及び説明書

日 野 市

令和2年度

市立病院事業会計予算書

令和2年度 日野市立病院事業会計予算

(総 則)

第1条 令和2年度 日野市立病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数 300 床

(2) 年間患者数

入院90,337.5人外来200,475人

(3) 一日平均患者数

入院247.5人外来825 人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入	
				(千円)
第	1 款	病院事業収益	9, 040,	8 4 6
	第1項	医業収益	7, 418,	8 6 8
	第2項	医業外収益	1, 616,	9 7 8
	第3項	特別利益	5,	0 0 0
		支	出	
				(千円)
第	1 款	病院事業費用	9, 179,	6 2 3
	第1項	医業費用	9, 046,	8 2 1
	第2項	医業外費用	127,	8 0 2
	第3項	特別損失	5,	0 0 0

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額651,942千円は、過年度分損益勘定留保資金486,100千円、当年度分損益勘定留保資金139,642千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額26,200千円で補てんするものとする。)

収入

(千円) 第 1 款 資本的収入 423, 343 第1項 都補助金 84, 837 第2項 出資金 50,000 第3項 寄附金 5 0 0 基金積立金利息 第4項 5 第5項 企業債 288,000 第6項 助産師、看護師貸付金返還金 1 支 出 (千円) 第 1 款 資本的支出 1, 075, 285 第1項 建設改良費 510,655 第2項 助産師、看護師貸付金 8 5 4 企業債償還金 第3項 5 1 7, 5 3 1 第4項 基金積立金 5 0 5

(企業債)

第5項

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
日野市立病院 医療機器整備事業	170,000 千円	証書借入又 は、証券発 行の方法に	4.5% 以内	起債のときより、据置期間を含めて20年以内に償還する。ただし、財政その他の都合により
日野市立病院 病院附帯設備更新事業	118,000 千円	より起債する。		据置期間及び償還年限を短縮し、 もしくは繰上償還又は低利債に 借り換えることができる。

他会計からの長期借入金償還金 45,740

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

第8条以外の経費について、各項間に過不足が生じたときは、予算の範囲内で相互に 流用することができる。 (議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額をこれら以外の経費の金額に流 用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経 なければならない。

(1) 職員給与費 4,933,328千円

(2) 食糧費 100千円

(3) 交際費 300千円

(他会計からの補助金)

第9条 収益的収支に対する補てんのため一般会計からこの会計への補助を受ける金額は、 30,000千円である。

(たな卸資産の購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、1,932,930千円と定める。

令和2年2月26日 提出

日野市長 大 坪 冬 彦

令和2年度

市立病院事業会計予算に関する実施計画及び説明書

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	予 定 額
1病院事業				千円
収 益				9,040,846
	1医業収益			7,418,868
		1入院収益		4,833,056
			入 院 収 益	4,833,056
		2外来収益		2,305,462
			外 来 収 益	2,305,462
		3その他		280,350
		医業収益	室料差額収益	103,288
			公衆衛生活動収益	90,625
			医療相談収益	41,899
			受託検査施設利用収益	202
			その他医業収益	44,336
	2 医業外収益			1,616,978
		1受取利息		45
		及び配当金	預 金 利 息	45
		2 国庫補助金		3,213
			国 庫 補 助 金	3,213
		3都補助金		377,537
			都 補 助 金	377,537
		4 負 担 金		970,000
		交 付 金	負担金交付金	970,000
		5 他 会 計		30,000
		補助金	他会計補助金	30,000
		6 そ の 他		139,688
		医業外収益	不用品壳却収益	100
			その他医業外収益	139,588
		7 長期前受金		96,495
		戻 入	長期前受金戻入	96,495

備考	-
	千円
53,500 円 (患者1人1日当たり収入)× 247.5 人 (1日平均患者数)× 365 日 (端数調整あり)	
外来収益	
11,500 円 (患者1人1日当たり収入)× 825 人 (1日平均患者数)× 243 日 (端数調整あり)	
特室料	
特定健診料 43,800 予防接種料 22,200 乳がん検診料 ほか 24,625	
人間ドック料 25,108 脳ドック料 5,775 育児相談料 1,416	
個人健康診断料 9,600	
文書料 30,000 新生児介補料 4,680 その他 9,656	
臨床研修費等補助金	
市町村公立病院運営事業補助金 348,754	
市町村公立病院整備事業費償還補助金 ほか 28,783	
高度医療増嵩経費 116,516 小児医療経費 194,869	
リハビリテーション増嵩経費 116,880 企業債償還金(利息) 56,899	
病院事業会計補助金 (院内保育所運営経費 17,382 経営基盤強化対策経費 12,618)	
レントゲンフィルム売却代	
駐車場使用料 37,200 医師·看護職住宅使用料 28,200	
休日全夜間診療事業受託料 28,000 その他 46,188	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	

款	項	目	節	予 定 額
				千円
(病院事業収益)	3特別利益			5,000
		1 過年度損益		5,000
		修 正 益	過年度損益修正益	5,000

備	考	
		千円

支 出

款	項	目	節	予 定 額
1病院事業				千円
費用				9,179,623
	1 医業費用			9,046,821
		1給与費		4,933,328
			給料	1,489,051
			(医師給)	355,808
			(看護師給)	789,754
			(医療技術員給)	228,310
			(事務員給)	115,179
			手 当	1,653,762
			(医師手当)	712,989
			(看護師手当)	640,547
			(医療技術員手当)	189,374
			(事務員手当)	110,852
			報酬	777,983
			(医師報酬)	361,600
			(看護師報酬)	119,368
			(医療技術員報酬)	101,111
			(事務員報酬)	195,904
			法 定 福 利 費	605,068
			退職給付費	115,275
			賞与引当金繰入額	292,189
		2材料費		1,881,510
			薬 品 費	1,094,285
			診療材料費	719,791
			給 食 材 料 費	62,835
			医療消耗備品費	4,599

			備	君	Š		
							千円
医師	59 人						
看護職員	230 人						
医療技術職員	. 59 人						
一般行政職員	27 人						
扶養手当	28,491	特殊勤務	务手当	462,117	宿日直手当	42,616	
地域手当	256,971	管理職具	手当	84,648	期末·勤勉手当	518,809	
住居手当	6,660	時間外•	休日勤務手当	181,302	児童手当	17,620	
通勤手当	22,944	夜間勤務	务手当	31,584			
共済組合負担	金 ほか						
退職給付引当	金繰入額	(うち当年度耳	取り崩し見込額	50,000)			
内服薬	103,800	外用薬	38,328				
注射薬	727,851	試薬等	224,306				
診療材料 ほれ	<i>5</i> ,						
給食材料	58,472	食器等	1,650	その他	2,713		

款	項	目			節			予 定 額
								千円
(病院事業費用)	(医業費用)	3 経 費						1,689,050
			厚	生	福	利	費	1,501
			報		償		費	7,070
			旅	費	交	通	費	9,586
			職	員	被	服	費	3,000
			消	耗		品	費	45,255
			消	耗	備	品品	費	6,165
			光	熱		水	費	168,000
			燃		料		費	264
			食		糧		費	100
			印	刷	製	本	費	4,350
			修		繕		費	89,089
			保		険		料	20,052
			手		数		料	47,266
			賃		借		料	131,215
			使		用		料	23,300
			委		託		料	1,109,336

			備	考	,				
									千円
職員健康診断料	ほか								
運営協議会委員謝	礼 ほか								
普通旅費	1,216	費用弁償	8,370						
白衣 ほか									
施設用品 ほか									
事務用品 ほか									
電気 94,080	ガス	44,880	水道	ź 29,0	40				
ガソリン									
会議賄費									
印刷製本									
建物施設等	27,420	CT線管球	16,800	医療用標	幾械器具	44,869			
病院•勤務医賠償員	責任保険	13,916		産科医療補	甫償掛金	5,600	その他	536	
洗濯代 29,806	5 人材系	召介手数料	5,600	その他		11,860			
機器 45,222	医師•	看護職住宅借	上げ	53,700	基準寝	具等	25,141		
その他 7,152	2								
下水道使用料	23,100	高速道路使用	用料	150	駐車場	使用料	50		
医療事務業務		246,141	駐車場	景管理業務				8,252	
設備維持管理業務	;	244,755	職員傑	建康診断業	務			5,660	
医療機器保守業務	;	145,199	児童一	一時預かり第	業務及び総	合相談業	務	11,008	
患者給食業務		103,173	医療機	幾器等整備	支援業務			3,300	
特殊検査業務		39,202	歯科口	1腔外科技	工業務			4,232	
看護補助業務		61,736	管理用	月機器保守	業務			7,024	
物品管理システムi	軍営業務	83,160	電話割	设備保守業	務			983	
医療廃棄物処理業	務	29,202	情報シ	/ステム運用	月支援業務	ĵ		22,976	
託児室運営業務		17,382	その他	1_				75,951	

款	項	目	節	予 定 額
				千円
(病院事業費用)	(医業費用)	(経 費)	通信運搬費	7,967
			諸 会 費	3,360
			貸倒引当金繰入額	1,500
			交 際 費	300
			雑費	10,374
		4 減価償却費		502,170
			建物減価償却費	172,085
			構築物減価償却費	2,641
			器械備品減価償却費	105,119
			リース資産減価償却費	222,325
		5 資産減耗費		7,500
			たな卸資産減耗費	2,500
			固定資産除却費	5,000
		6 研究研修費		33,263
			謝金	2,779
			図 書 費	5,500
			旅費	6,930
			研 究 雑 費	18,054

		備考		
				千円
電話料	3,828	宅配便	100	
郵送料	3,000	テレビ受信料	280	
インターネット	742	その他	17	
日本医師会等	1,295	三多摩島しょ公立病院運営協議会	45	
東京産婦人科医会等	232	三多摩腎疾患患者治療医会	30	
八南歯科医会	170	東京都病院薬剤師会	35	
全国自治体病院協議会等	318	臨床研修協議会	25	
日本透析医学会等	60	その他	1,150	
院長及び病院交際費				
合同説明会出展費 ほか	3,411	敷金精算	825	
医師確保料	3,000	その他	3,138	
招へい講師謝礼及び職員研修	謝礼 ほか			
医学用和洋雑誌 4,500	その他	1,000		
学会等参加旅費				
学会参加費 ほか				

款	項	目	節	予 定 額
				千円
(病院事業費用)	2 医業外費用			127,802
		1支払利息		106,802
			企 業 債 利 息	105,389
			長期借入金利息	413
			一時借入金利息	1,000
		2 消費税及び		21,000
		地方消費税	消費税及び地方消費税	21,000
	3特別損失			5,000
		1 過年度損益		5,000
		修 正 損	過年度損益修正損	5,000

	備	考	
			千円
一般会計からの長期借入金利息分			

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	予 定 額
1 資本的収入				千円
				423,343
	1都補助金			84,837
		1都補助金		84,837
			都補助金	84,837
	2 出 資 金			50,000
		1 他 会 計		50,000
		出資金	他会計出資金	50,000
	3 寄 附 金			500
		1 寄 附 金		500
			寄 附 金	500
	4 基金積立金利息			5
		1 基金積立金利息		5
			基金積立金利息	5
	5 企 業 債			288,000
		1企業債		288,000
			企 業 債	288,000
	6 助産師、看護師			1
	貸付金返還金	1 助産師、看護師		1
		貸付金返還金	助産師、看護師貸付金返還金	1

支 出

款	項	目	節	予 定 額
1 資本的支出				千円
				1,075,285
	1 建設改良費			510,655
		1 有形固定資産		170,000
		購 入 費	有形固定資産購入費	170,000
		2 改 良 費		118,330
			修繕費	118,330
		3リース債務		222,325
		償 還 金	リース債務償還金	222,325
	2 助産師、看護師			854
	貸 付 金	1 助産師、看護師		854
		貸 付 金	助産師、看護師貸付金	854

	備	考	
			千円
市町村公立病院整備事業費償還補助金	★(元金分)		
企業債償還金(元金分)			
市立病院整備基金積立金利息			
A			
科目存置			
	I -H 2	47.	
	備	考	T m
			千円
医療機器			
と			
建物施設等			
建 物.胞以 守			
医療機器等リース料			
認定看護師資格取得支援			

款	項	目	節	予 定 額
				千円
(資本的支出)	3 企業債償還金			517,531
		1 企業債償還金		517,531
			企業債償還金	517,531
	4 基金積立金			505
		1 基金積立金		505
			基金積立金	505
	5 他会計からの長期			45,740
	借入金償還金	1 他会計からの長期		45,740
		借入金償還金	他会計からの長期借入金償還金	45,740

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 651,942 千円は、過年度分損益勘定留保資金 収支調整額 26,200 千円で補てんする。

	備	考	
			千円
元金分			
市立病院整備基金			
一般会計からの長期借入金元金分			

486,100 千円、当年度分損益勘定留保資金 139,642 千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的

令和2年度 日野市立病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

△ 368,417

779,616

411,199

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

2

3

資金増加額(又は減少額)

資金期首残高

資金期末残高

当年度純利益	△ 138,777
減価償却費	502,170
固定資産除却費	5,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	65,275
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 30,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	41,122
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,500
長期前受金戻入額	\triangle 96,495
受取利息及び配当金	\triangle 45
支払利息及び企業債取扱諸費	106,802
未収金の増減額(△は増加)	44,532
未払金の増減額(△は減少)	△ 115,062
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,500
小計	388,522
利息及び配当金の受取額	45
利息の支払額	△ 106,802
業務活動によるキャッシュ・フロー	281,765
	,
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 288,330
国庫補助金等による収入	84,837
貸付による支出	∆ 854
貸付金の回収による収入	_
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u> </u>
1又貝伯助によるイヤソノユ・ノロ	△ 204,346
財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	288,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 517,531
他会計からの出資による収入	50,000
その他の長期借入金の返済による支出	△ 45,740
リース債務の支払額	\triangle 220,565
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 445,836

令和元年度 日野市立病院事業予定損益計算書

(平成31年4月1日~令和2年3月31日まで)

1	医業収益			(単位 千円)
	(1) 入 院 収 益	4,603,870		
	(2) 外 来 収 益	2,138,813		
	(3) その他医業収益	209,772	6,952,455	
2	医 業 費 用			
	(1) 給 与 費	4,554,936		
	(2) 材 料 費	1,578,615		
	(3) 経 費	1,418,389		
	(4) 減 価 償 却 費	454,308		
	(5) 資 産 減 耗 費	7,500		
	(6) 研究研修費	25,240	8,038,988	
	医業損失			1,086,533
3	医 業 外 収 益			
	(1) 受取利息及び配当金	32		
	(2) 国 庫 補 助 金	4,543		
	(3) 都 補 助 金	382,853		
	(4) 負担金交付金	900,000		
	(5) 他 会 計 補 助 金	50,000		
	(6) その他医業外収益	134,419	1 571 000	
	(7) 長期前受金戻入	100,146	1,571,993	
4	医業外費用			
	(1) 支 払 利 息	114,340		
	(2) 消費税及び地方消費税	17,500		
	(3) 雑 損 失	216,489	348,329	1,223,664
	経 常 利 益			137,131
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	1,000		
	(2) その他特別利益	40,000	41,000	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	1,000		
	(2) その他特別損失	40,000	41,000	0
当	年 度 純 利 益			137,131
前	年 度 繰 越 欠 損 金			8,620,367
当	年度未処理欠損金			8,483,236

令和元年度 日野市立病院事業予定貸借対照表 (令和2年3月31日)

資産の部

	1	古	定	資	産
--	---	---	---	---	---

(1) 有 形 固 定 資 産 イ立 本 物 建物減価償却累計額 ハ構 築 物 構築物減価償却累計額 ニ器 械 備 出 器械備品減価償却累計額 ホリース資産減価償却累計額 オリース資産減価償却累計額 有 形 固 定 資 産 合計	$ \begin{array}{c} 12,294,795 \\ \triangle 8,163,705 \\ 113,258 \\ \triangle 94,805 \\ 3,768,588 \\ \triangle 3,158,873 \\ 1,309,604 \\ \triangle 242,295 \end{array} $	34,986 4,131,090 18,453 609,715 1,067,309	5,861,553	
(2)無 形 固 定 資 産 イ電 話 加 入 権 無形固定資産合計		102	102	
(3) 投資その他の資産 イ長 期 貸 付 金 ロ基 金 投資その他の資産合計		29,579 54,622	84,201	
固定資産合計				5,945,856
2流 動 資 産 (1) 現 金 預 金 (2) 未 収 金 貸 倒 引 当 金 (3) 貯 蔵 品 (4) その他流動資		1,077,896 △ 10,260	779,616 1,067,636 30,033 4,759	
流動資産合計				1,882,044
資 産 合 計				7,827,900

負債の部

3	· 固 定 負 債			
	(1) 企業債 イ建設改良等の財源に			
	充てるための企業債 (2) 他 会 計 借 入 金		5,215,566	
	イその他の長期借入金 (3) リ ー ス 債 務		91,891	
	イ長期リース債務 (4)引 当 金		850,741	
	イ退職給付引当金 口修 繕 引 当 金	401,409 40,351		
	引金合計固定負債合計	10,001	441,760	6,599,958
Δ	流動負債			0,000,000
•	(1) 企 業 債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債		517,531	
	(2) 他 会 計 借 入 金 イその他の長期借入金		45,740	
	(3) リース債務		222,325	
	(4) 未 払 金		534,681	
	(5) 前 受 金 (6) 引 当 金		6,013	
	イ賞 与 引 当 金 (7)その他流動負債		251,067 1,290	
	流動負債合計	-		1,578,647
5	海 延 収 益			
	(1) 長 期 前 受 金 長期前受金収益化累計額		$2,201,752$ $\triangle 1,893,183$	
	繰 延 収 益 合 計	-		308,569
	負 債 合 計		=	8,487,174
		資本の部		
6	資 本 金			7,769,339
7	魚 金			
	(1)資本剰余金	- 1.000		
	イ寄 附 金 ロ基金積立金利息	54,333 290		
	資本剰余金合計		54,623	
	(2) 利 益 剰 余 金 イ当年度未処理欠損金	8,483,236		
	利益剰余金合計	-	△ 8,483,236	
	剰 余 金 合 計		_	△ 8,428,613
	資 本 合 計		_	△ 659,274
	負債資本合計		=	7,827,900

令和2年度 日野市立病院事業予定貸借対照表 (令和3年3月31日)

資産の部

(1) 有 形 固 定 資 産 イ立 本 物 建物減価償却累計額 ハ構 築 物 構築物減価償却累計額 ニ器 械 備 品 器械備品減価償却累計額 ホリース資産減価償却累計額 オアリース資産減価償却累計額 有 形 固 定 資 産 合計	$ \begin{array}{c} 12,413,125\\ \triangle 8,335,790\\ \hline 113,258\\ \triangle 97,446\\ \hline 3,838,588\\ \triangle 3,168,992\\ \hline 1,423,884\\ \triangle 464,620\\ \end{array} $	34,986 4,077,335 15,812 669,596 959,264	5,756,993	
(2)無 形 固 定 資 産 イ電 話 加 入 権 無形固定資産合計		102	102	
(3) 投資その他の資産 イ長 期 貸 付 金 ロ基 金 投資その他の資産合計		30,432 55,127	85,559	
固定資産合計				5,842,654
2流動資産				
(1) 現 金 預 金 (2) 未 収 金 貸 倒 引 当 金 (3) 貯 蔵 品 (4) そ の 他 流 動 資		1,033,364 △ 11,760	411,199 1,021,604 27,533 4,759	
流動資産合計				1,465,095
資 産 合 計				7,307,749

負債の部

3 固	定負債				
(1)	企業	債			
	イ 建設改良等の財源 充てるための企業	養債		4,943,649	
	他 会 計 借 入 イその他の長期借入	金		46,014	
(3)	イ長期リース債			721,713	
(4)	引 当 イ退職給付引当		466,684		
	口修繕引当引金合	金計	10,351	477,035	
固	定負債合	計			6,188,411
4 流	動負債	<i>l</i> ==			
(1)	企 業 イ建設改良等の財源			550.015	
(2)	充てるための企業 他会計借入	金		559,917	
(3)	イ その他の長期借入 リ ー ス 債 イ 短 期 リ ー ス 債	務		45,877	
	イ	金 金		243,308 421,379	
	引 当 イ賞 与 引 当	金 金		6,013 292,189	
(7) 流	その他流動負動負債合			1,290	1,569,973
5 繰	延収益	PI.			1,505,515
	長期前受	金		2,286,589	
繰	長期前受金収益化累計 延 収 益 合			△ 1,989,678	296,911
負	債 合	計		•	8,055,295
			資本の部	•	
	I. A		員 本 少 即		
6 資	本 金				7,819,339
7 剰	余 金				
(1)	資本剰余	金 金	54,833		
	口基金積立金利資 本剰余金合		295	55,128	
(2)	利益剰余	金	0.000.010		
	イ当年度未処理欠損利 益 剰 余 金 合		8,622,013	△ 8,622,013	
剰	余 金 合	計			△ 8,566,885
資	本 合	計			△ 747,546
負	債 資 本 合	計			7,307,749

I.重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法(減損会計に係るものを除く)
 - イ たな卸資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品 先入先出法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産(リース資産を除く)

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 $15\sim39$ 年 機械及び装置 $4\sim15$ 年 器具及び備品 $3\sim15$ 年

- ロ リース資産
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の期末要支給額に 相当する金額のうち一般会計が負担する部分を除く額を計上している。

なお、会計基準変更時の差異(1,088,135,240円)については、平成26年度から職員の 退職までの平均残余勤務期間内の一定の年数(15年)にわたり、定額法により按分した額 を費用処理している。

口 修繕引当金

設備等に係る修繕費用の支出に備えるため、平成 26 年 3 月 31 日以前に引き当てられた ものについて、従前の例により取り崩すこととしている。

ハ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

二 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

- (4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - イ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ.予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

(1) 重要な非資金取引

当年度、新たに計上するファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の見込額は、それぞれ 114,280,000 円である。

Ⅲ.予定貸借対照表に関する注記

(1)企業債の償還に係る他会計の負担 予定貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、 550,000,000 円である。

IV.セグメント情報に関する注記

(1)報告セグメントの概要 報告セグメントが一つのため、記載を省略している。

V.リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法 ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を 行っている。

VI.その他の注記

(1) 引当金の目的使用による取り崩し

	令和2年度 予定 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)	令和元年度 予定 (自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日)
退職給付引当金の目的使用見込額	50,000 千円	58,516 千円
修繕引当金の目的使用見込額	30,000 千円	13,500 千円
賞与引当金の目的使用見込額	251,067 千円	248,149 千円

(2) 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、 地方自治法第 234 条の 3 に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

	令和 2 年度 予定 (令和 3 年 3 月 31 日)	令和元年度 予定 (令和 2 年 3 月 31 日)
短期リース債務	243,308 千円	222,325 千円
長期リース債務	721,713 千円	850,741 千円

給 与 費

1 総 括

区 分		職員数		給		
		特別職(人)	一般職(人)	報酬	給 料	
	損益勘定支充	牟職員	0	(5) [146] 521	777,983	1,489,051
本年度	資本勘定支充	弁職員	0	() []	0	0
	合	計	0	(5) [146] 521	777,983	1,489,051
	損益勘定支疸	弁職員	0	() [] 365	0	1,437,805
前年度	資本勘定支充	牟職員	0	0	0	0
	合	計	0	() [] 365	0	1,437,805
	損益勘定支充	牟職員	0	(5) [146] 156	777,983	51,246
比較	資本勘定支充	牟職員	0	() []	0	0
	合	計	0	(5) [146] 156	777,983	51,246

備考 ()内は再任用短時間勤務職員数,[]内は会計年度任用職員数

	区 分	扶養手当	地域手当	管理職手当
手当の内訳	本年度	28,491	256,971	84,648
于当切的款	前年度	26,820	243,799	84,228
	比 較	1,671	13,172	420

明 細 書

(単位 千円)

与 費			法定福利費	合 計
賃 金	手 当	計	伝 足惟利負	
0	2,061,226	4,328,260	605,068	4,933,328
0	0	0	0	0
0	2,061,226	4,328,260	605,068	4,933,328
990,794	1,791,240	4,219,839	543,796	4,763,635
0	0	0	0	0
990,794	1,791,240	4,219,839	543,796	4,763,635
△ 990,794	269,986	108,421	61,272	169,693
0	0	0	0	0
△ 990,794	269,986	108,421	61,272	169,693

※手当には退職給付費、賞与引当金繰入額を含む

(単位 千円)

住居手当	期末·勤勉手当	退職給付費	時間外勤務手当	その他
6,660	810,998	115,275	176,940	581,243
5,040	709,073	112,688	119,081	490,511
1,620	101,925	2,587	57,859	90,732

※期末・勤勉手当には賞与引当金繰入額を含む

※退職給付引当金からの本年度取り崩し見込額は50,000千円

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増 減 額	増減事由別内訳					
		給与改定に伴う増減分	給与改定に伴う増減分				
給 料	51,246	普通昇給に伴う増加タ	20,766				
		その他の増減分	30,480				
		4 × T W	制度改正に伴う増減分				
		扶 養 手 当	その他の増減分	1,671			
		III. 14 T V	制度改正に伴う増減分				
		地域手当	その他の増減分	13,172			
		** THE TON T 1/	制度改正に伴う増減分				
		管理職手当	その他の増減分	420			
		4 P T V	制度改正に伴う増減分				
エ・ル	900,000	住居手当	その他の増減分	1,620			
手当	269,986	期士. 勘 	制度改正に伴う増減分	46,403			
		期末・勤勉手当	その他の増減分	55,522			
		退職給付費	制度改正に伴う増減分				
		超 報和刊	その他の増減分	2,587			
		吐胆从 斯敦 毛 亚	制度改正に伴う増減分				
		時間外勤務手当	その他の増減分	57,859			
		その他	制度改正に伴う増減分				
		その他	その他の増減分	90,732			

[※]期末勤勉手当には賞与引当金繰入額を含む

説	明	備 考
前年度給与改定率	なし	
平均昇給率	1.89%	
職員の変動等によるも	っの	
職員の変動等によるも	₅ の	
職員の変動等によるも	か	
職員の変動等によるも	₂ の	
職員の変動等によるも	っの	
年間支給月数の改成 任用職員制度導入に	定及び会計年度 よるもの	年間支給月数 前年度当初4.60カ月→本年度4.65カ月
職員の変動等によるも	₅ の	
職員の変動等によるも	か	
職員の変動等によるも	₅ の	
職員の変動等によるも	₃ の	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区	5	}					医 師
	平	均	給	料	月	額	473,372
令和2年1月1日現在	平	均	給	与	月	額	1,178,394
	平		均	年		齢	46歳10カ月
	平	均	給	料	月	額	460,840
平成31年1月1日現在	平	均	給	与	月	額	1,194,353
	平		均	年		齢	46歳4カ月

(2) 初任給

区分	医 師	看 護 職	医療技術職
大学卒	$222,100$ $((\equiv)1-5)$	191,000 ((四)1-25)	183,700 (()1-29)
高校卒	_	_	_

(単位 円)

看 護 職	医療技術職	一般行政職	技能労務職
273,632	301,322	347,977	_
436,204	448,390	494,378	_
37歳8カ月	38歳8カ月	45歳5カ月	_
260,893	301,086	343,666	_
439,979	468,992	506,234	_
37歳8カ月	38歳10カ月	44歳11カ月	_

(単位 円)

一般行政職	技能労務職	一般会計の制度		
州又有丁亚又相联	1又形力 ′′ 5400	一般行政職	技能労務職	
183,700 (()1-29)	_	183,700 (()1-29)	_	
145,600 ((-)1-5)	143,000 ((二)1−17)	145,600 ((-)1-5)	143,000 ((二)1−17)	

(3) 級別職員数

区分	級	[医師(給料	料表(三))	看	護 職(約	料表(四	<u>u</u>))
	形义	職員数	数(人)	構成	比(%)	職員舞	数(人)	構成	比(%)
	5級	()	()	()	()
	り形文		0		0.0		2		0.9
	4級	()	()	()	()
	47权		7		13.2		16		6.9
	3級	()	()	()	()
令和2年	Элух		37		69.8		9		3.9
1月1日現在	2級	()	()	()	()
	2/1/9X		9		17.0		14		6.0
	1級	()	()	()	()
	1 ////		0		0.0		191		82.3
	合 計	()	()	()	()
			53		100.0		232		100.0
区分	級		医師(給	料表(三))	看	*護職(約	計表(□	g))
区分	級		医 師(給)数(人))) 比(%)		· 護 職(紹 数(人)		回)) 比(%)
区分									
区分	級	職員	数(人)	構成				構成	
区分	5級	職員	数(人)	構成	比(%)		数(人)	構成	比(%)
区分		職員	数(人)) 0	構成(比(%)) 0.0	職員類	数(人)) 2	構成(比(%)) 0.9
区分	5級	職員	数(人)) 0)	構成(比(%)) 0.0)	職員類	数(人)) 2)	構成(比(%)) 0.9)
平成31年	5級	職員数	数(人)) 0)	構成 (比(%)) 0.0) 14.3	職員	数(人)) 2)	構成 (比(%)) 0.9) 7.1
	5級 4級 3級	職員数	数(人)) 0) 7)	構成 (比(%)) 0.0) 14.3)	職員	数(人)) 2) 16)	構成 (比(%)) 0.9) 7.1
平成31年	5級	職員者	数(人)) 0) 7) 32	構成 (比(%)) 0.0) 14.3) 65.3	職員禁	数(人)) 2) 16) 9	構成 (比(%)) 0.9) 7.1) 4.0
平成31年	5級 4級 3級 2級	職員者	数(人)) 0) 7) 32	構成 (比(%)) 0.0) 14.3) 65.3	職員禁	数(人)) 2) 16) 9	構成 (比(%)) 0.9) 7.1) 4.0
平成31年	5級 4級 3級	職員	数(人)) 0) 7) 32) 10	構成 (比(%)) 0.0) 14.3) 65.3) 20.4	職員(数(人)) 2) 16) 9) 14	構成 (比(%)) 0.9) 7.1) 4.0) 6.2
平成31年	5級 4級 3級 2級	職員	数(人)) 0) 7) 32) 10	構成 (比(%)) 0.0) 14.3) 65.3) 20.4	職員(数(人)) 2) 16) 9) 14	構成 (比(%)) 0.9) 7.1) 4.0) 6.2

備考 ()内は、再任用短時間勤務職員数

医療	萨技術職	(給料表	())	一般	一般行政職(給料表(一))			技能	技能労務職(給料表(二))
職員数	数(人)	構成.	比(%)	職員数	数(人)	構成	比(%)	職員数	数(人)	構成比	上(%)
()	()	()	()	()	()
	1		1.7		1		3.7				
()	()	()	()	()	()
	10		16.7		7		25.9				
()	()	()	()	()	()
	9		15.0		5		18.5				
()	()	()	()	()	()
	17		28.3		10		37.1				
()	()	()	()	()	()
	23		38.3		4		14.8				
()	()	()	()	()	()
	60		100.0		27		100.0		_		_
	00		100.0		21		100.0				
医猪	寮技術職	(給料表		一般	设行政職(給料表(技能	と労務職([給料表(二))
									5	給料表(
	寮技術職		())		设行政職(数(人))		<u>(</u> —)))				
	寮技術職		())		设行政職(<u>(</u> —)))				
	寮技術職 数(人))		比(%)		设行政職(数(人))		(一)) 比(%)				
	寮技術職 数(人))	構成.	(一)) 比(%)) 1.8		设行政職(数(人))		(一)) 比(%)) 11.5	職員数			
	寮技術職 数(人)) 1)	構成.	(一)) 比(%)) 1.8)		设行政職(数(人)) 3)		(一)) 比(%)) 11.5)	職員数			
	寮技術職 数(人)) 1)	構成.	(一)) 比(%)) 1.8) 18.2		设行政職(数(人)) 3)		(一)) 比(%)) 11.5) 26.9	職員数		構成と	
	療技術職数(人) 1 10)	構成.	(一)) 比(%)) 1.8) 18.2		设行政職(数(人)) 3) 7		(一)) 比(%)) 11.5) 26.9	職員数		構成と	
	寮技術職数(人) 1 10 8	構成.	(一)) 比(%)) 1.8) 18.2) 14.6) 27.3		设行政職(数(人)) 3) 7)		(一)) 比(%)) 11.5) 26.9) 15.4) 30.8	職員数))	構成上	比(%))))
	寮技術職数(人) 1 10 8)	構成.	(一)) 比(%)) 1.8) 18.2) 14.6		设行政職(数(人)) 3) 7) 4		(一)) 比(%)) 11.5) 26.9) 15.4	職員数))	構成上	比(%))))
	接技術職数(人) 1 10 8 15	構成.	(一)) 比(%)) 1.8) 18.2) 14.6) 27.3		设行政職(数(人)) 3) 7) 4		(一)) 比(%)) 11.5) 26.9) 15.4) 30.8	職員数))	構成上	比(%))))
	寮技術職数(人) 1 10 8 15)	構成.	(一)) 比(%)) 1.8) 18.2) 14.6) 27.3		设行政職(数(人)) 3) 7) 4) 8		(一)) 比(%)) 11.5) 26.9) 15.4) 30.8	職員数))	構成上	比(%))))

(級別の標準的な職務内容)

区 分	5 級	4 級	3 級	2 級
医 師 (給料表(三))		院長、副院長、診療部 長、診療技術部長及びそ れに相当する職務	診療科部長 医長	主任医員
看 護 職 (給料表(四))	看護部長	看護科長 看護師長	副看護師長	主任看護師
医療技術職 (給料表(一))	部長	科長 科長補佐	主査	主任
一般行政職(給料表(一))	事務長	課長 課長補佐	係長	主任
技能労務職 (給料表(二))			業務主任長	業務主任

(4) 昇給

	区 3	合 計	医師	看 護 職	
	職 員 数 (A)(人)		375	59	230
本	昇給に係る職員数 (B)(人)		352	58	215
	6号給(人		0	0	0
年	号 給 数 内 訳	5号給 (人)	5	1	0
	夕和数图前	4号給 (人)	307	57	182
度		1-3号給(人)	40	0	33
	比 率 (B)/(A)(%)		93.9	98.3	93.5
	職 員 数 (A)(人)		365	53	227
前	昇給に係る職員数 (B)	(人)	336	52	207
14.4		6号給(人)	0	0	0
年	号 給 数 内 訳	5号給(人)	2	1	0
rde:	夕 和 教 [1] 朳	4号給(人)	301	50	179
度		1-3号給(人)	33	1	28
	比 率 (B)/(A)(%)		92.1	98.1	91.2

1 級
医員
助産師、看護師 准看護師
主事
主事
主事

医療技術職	一般行政職	技能労務職
59	27	0
55	24	0
0	0	0
2	2	0
47	21	0
6	1	0
93.2	88.9	_
59	26	0
54	23	0
0	0	0
0	1	0
51	21	0
3	1	0
91.5	88.5	_

(5) 特殊勤務手当

区 分	全職種	医師	看 護 職
給料総額に対する比率 (%)	19.3	38.2	13.7
支給対象職員の比率 (%) (令和2年1月1日現在)	93.3	96.3	90.6
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (円)	105,963	450,017	59,642
代表的な特殊勤務手当の名称 医師研修技術手当、変則勤務手当、緊急対応手当、診療業務手当、			

(6) 期末·勤勉手当

区分	支給期別		支給率計(月分)	職制上の段階、職務の級
,	6月(月分)	12月(月分)		等による加算措置
本年度	(1.225)	(1.225)	(2.450)	右
平 午 及	2.325	2.325	4.650	有
前年度	()	()	()	有
刊 午 及	2.300	2.300	4.600	行
一般会計の制度	(1.225)	(1.225)	(2.450)	有
拟云山 切削及	2.325	2.325	4.650	刊

備考 ()内は、再任用短時間勤務職員の支給率

(7) 定年退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者(月分)	25年勤続の者(月分)	35年勤続の者(月分)
支 給 率 等	23.0	30.5	43.0
一般会計の制度 (支給率等)	23.0	30.5	43.0

(8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同じ	
地 域 手 当	同じ	
住 居 手 当	同じ	
通勤手当	同じ	

医療技術職	一般行政職	技能労務職	
3.2	0.9	_	
100.0	96.3	_	
14,565	4,692	_	
年末年始手当、救急業務手当、業務調整手当			

備	考

最高限度(月分)	その他の加算措置等	備考
43.0	調整額 (職責加算)	
43.0	調整額 (職責加算)	